

別記様式第3号の3（第10条の2関係）

（第1面）

省エネ基準工事監理状況報告書（標準入力法）

東 広 島 市 長
（ 建 築 主 事 ）
（ 建 築 副 主 事 ） 様
指定確認検査機関

工事監理者 住 所
氏 名
（ ） 建築士 （ ） 登録 第 号

（ ） 建築士事務所 （ ） 知事登録第 号

電話番号（ ） —

次のとおり、工事監理の状況を報告します。
なお、この報告書の記載事項は、事実と相違ありません。

項目	報 告 内 容			
	報 告 事 項	照合を行っ た設計図書	確認の方法	確認の 結 果
1 外皮	ア 外壁等を構成している建材の仕様及び設置の 状況		A・B・C	
	イ 窓の仕様及び設置の状況（ブラインドボック ス及びひさしの設置の状況を含む。）		A・B・C	
2 空気 調和 設備	ア 熱源機器の仕様及び設置の状況		A・B・C	
	イ 温風及び冷風を同時に供給する機器の有無		A・B・C	
	ウ 熱源機器に係る台数制御の設置の状況		A・B・C	
	エ 蓄熱システムの仕様及び設置の状況		A・B・C	
	オ 2次ポンプの仕様（流量制御の方式を含む。） 及び設置の状況		A・B・C	
	カ 2次ポンプに係る変流量制御の設置の状況		A・B・C	
	キ 2次ポンプに係る台数制御の設置の状況		A・B・C	
	ク 空気調和機の仕様及び設置の状況		A・B・C	
	ケ 空気調和機のファンに係る変風量制御の設置 の状況		A・B・C	
	コ 予熱時の外気取入れ停止制御の設置の状況		A・B・C	
	サ 外気冷房の制御の有無		A・B・C	
	シ 全熱交換器の仕様及び設置の状況		A・B・C	
	ス 全熱交換器に係るバイパス制御の設置の状況		A・B・C	
3 換気 設備	ア 換気設備（換気代替空調機を含む。イにお いて同じ。）の仕様及び設置の状況		A・B・C	
	イ 換気設備に係る各種制御の設置の状況		A・B・C	
4 照明 設備	ア 照明器具の消費電力、台数及び取付けの状況		A・B・C	
	イ 在室の検知、設定した時刻での点滅又は調光、 設置後の初期における照度の補正及び明るさの検 知に係る制御の設置の状況		A・B・C	

(第2面)

項目	報 告 内 容			
	報 告 事 項	照合を行っ た設計図書	確認の方法	確認の 結 果
5 給湯 設備	ア 熱源機器の仕様及び設置の状況		A・B・C	
	イ 給湯管に係る保温の仕様及び設置の状況		A・B・C	
	ウ 節湯型器具の仕様及び設置の状況		A・B・C	
	エ 太陽熱利用設備の仕様及び設置の状況		A・B・C	
6 昇降 機設 備	昇降機の仕様及び設置の状況		A・B・C	
7 太陽 光発 電設 備	ア 太陽光発電の仕様及び設置の状況		A・B・C	
	イ パワーコンディショナの仕様及び設置の 状況		A・B・C	
8 コー ジエ ネレ ーシ ョン 設備	コージェネレーションシステムの仕様及び設 置の状況		A・B・C	

- 注 1 この様式は、標準入力法（建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令第1条第1項第1号イに規定する基準を用いて評価する方法をいう。）により建築物エネルギー消費性能基準に適合することを確認した建築物に係る工事監理の状況の報告に用いてください。
- 2 評価の対象となる外皮、設備等がない場合は、これらに係る項目については、記載は不要です。
- 3 「照合を行った設計図書」の欄は、建築基準法施行規則第1条の3に掲げる図書及び書類のうち、工事監理において照合に用いたものを記載してください。
- 4 「確認の方法」の欄は、次に掲げる記号のうち該当するものを○で囲んでください。なお、Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載することとし、その書類は、検査の際に確認する場合があるため、現場に備え置いてください。
- A 目視又は試験による立会確認
- B 計測等による立会確認
- C 自主検査記録、施工記録、測定記録、納入仕様書、材料搬入報告書、工事写真、規格証明書、施工図、試験成績書等による確認
- 5 「確認の結果」の欄は、「適」又は「不適」のいずれかを記載することとし、「不適」を記載する場合には、建築主に対して行った報告の内容も併せて記載してください。なお、工事施工者が注意に従わなかった場合は、「不適」を記載してください。
- 6 不用の文字は、消してください。